

★ 神様の仕掛け ★

ズゴ!!

人はお金が信者かると喜ぶようにできています。(1つ目の仕掛け)

例えば サラリーマンの人は給与日が大好き、商人は仕事がいっぱい、信者かると嬉しい。主婦はいつも1000円のお刺身が600円で買えると嬉しい。これは400円信者かたから嬉しい。ある田舎で道の駅ができてちよと傷ついたキュウリトマトを売ってあげると言われた近所の人かみんな持参したそう。するとその近所でのパートホーシもある人がいなくなると。年配の人たちも毎日、日銭が入ると喜んでしょうがないのです。ところが、一生暮らせるくらいのお金があると人はどうなるのか? その時は、名誉が欲しくなるような仕掛けがあつたそう。(2つ目の仕掛け) 名誉を残したいとか、真剣に働いてお金を貯めたいと思ってる人は、悪いことをしてお金を信者けようとか、自分の名を汚して名を上げようとは絶対にしないのです。これが、最高の仕掛けなんです。(3つ目の仕掛け) だから一生懸命に働いていると幸になるんです。たまた、宗教などで信じたお金は汚いとか、名誉を捨てなさいとか言ってる人もあつたそうですか? そうじゃないんです。この事を知っていると、名誉を得たり、お金を信者けてもいいんだとわかります。だから一生懸命に頑張らなさいという事なんですヨ

おちゃんだより 2011.4月 vol.21

余助 康弘 (37才) 小松市若杉町1-60 (1) ちあきらごごいまま
 (株) ISO 0761-46-5820 皆様の温かいお声に感謝してまゐ
 090-1638-5351

GWはどこへ行く ~ 余助家編 ~



娘の理緒(16)が「沖縄へ行きたい」私も「沖縄いいよ!!」息子の遼人(14)は「親孝行・親孝行?」しまいに「親孝行・親孝行」
 早速、私のお客様で旅行代理店の松下さんに相談、いろいろ今をみて頂いたのですが、話が急ぎで断念。大阪へ電車旅行となりました。(17日早の我輩には初めての電車旅行!! 楽しみですよ)

20代、30代のうちは、旅行の目的地「北海道へ行きたい」「アメリカへ行きたい」というように、目的地も選ぶのも楽しいでしょう。
 ところが若さというもので、ゆとりも40歳を過ぎたら、どこへ行くかよりも、一緒にいる人も選ぶことのほうに幸せの本質があります。
 自分か人の向で生きていく幸せ」と思える、そういう人間関係の人たちと一緒に旅をするこたができた。団体のあせ道で座、おにぎりを食べたいも、幸せ感じます。
 でも、どんなにいいところへ行っても、気の合わない人、価値感の違う人、例えば「気に入らないことか」とあり、ホテルのフロントの人を怒鳴りつけるような人と一緒に旅は楽しくありません。
 だから、人生の折り返し点を過ぎるとある40歳を過ぎたら、どこへ行くかではなく、誰と行くかが大切になります。
 また、若い方にはこの話は「おちゃんだより」もそうですが、私には人の向で生きていく人です...

次回もお楽しみに!!

講談社 小林正観

